



2024年11月5日

各位

会社名 株式会社ダスキン
代表者名 代表取締役 社長執行役員 大久保 裕行
(コード番号: 4665 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 経営企画部長 井出 丈晴
電話 06-6821-5071

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年11月5日開催の取締役会において、2024年5月15日付で開示した2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の第2四半期(中間期)及び通期の業績予想、並びに配当予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 修正の内容

① 連結業績予想

イ. 2025年3月期 第2四半期(中間期)(2024年4月1日～2024年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	89,900	5,400	7,000	4,900	101円83銭
今回修正予想(B)	91,700	3,900	5,500	3,400	72円98銭
増減額(B-A)	1,800	△1,500	△1,500	△1,500	-
増減率(%)	2.0	△27.8	△21.4	△30.6	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	85,821	2,947	4,104	2,648	54円97銭

ロ. 2025年3月期 通期(2024年4月1日～2025年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	189,000	10,700	14,100	10,000	207円81銭
今回修正予想(B)	190,300	7,700	10,700	8,600	180円06銭
増減額(B-A)	1,300	△3,000	△3,400	△1,400	-
増減率(%)	0.7	△28.0	△24.1	△14.0	-
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	178,782	5,084	7,863	4,574	95円01銭

② 個別業績予想数値の修正

イ. 2025年3月期 第2四半期(中間期)(2024年4月1日～2024年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	72,700	4,300	7,800	5,800	120円53銭
今回修正予想(B)	73,900	2,700	6,000	4,500	95円25銭
増減額(B-A)	1,200	△1,600	△1,800	△1,300	-
増減率(%)	1.7	△37.2	△23.1	△22.4	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	69,960	1,799	5,097	3,983	82円67銭

ロ. 2025年3月期 通期(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	153,000	8,200	13,000	9,700	201円58銭
今回修正予想(B)	153,600	5,400	10,000	8,700	182円15銭
増減額(B-A)	600	△2,800	△3,000	△1,000	-
増減率(%)	0.4	△34.1	△23.1	△10.3	-
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	146,518	2,718	7,270	4,973	103円30銭

(2) 修正の理由

① 第2四半期(中間期)

当中間期の業績は、連結、個別とも売上高が僅かに上振れする一方、利益は各段階で下振れする見込みとなりましたので、予想を修正することといたします。

「訪販グループ」は、売上高は概ね計画どおり進捗する一方、想定を上回る原材料高騰や物流費用上昇等で原価は期初の計画を大きく上回っており、また、下半期使用予定の経費を一部前倒しで上半期に使用したこと等で経費も上振れし、利益は大幅に下振れする見込みです。「フードグループ」は、ミスタードーナツが引き続き好調を維持し、売上高、利益とも上振れ、「その他」は売上高、利益とも概ね計画どおりとなる見込みです。

② 通期

中間期に僅かに上振れた売上高は、現段階におきましては通期でも若干上振れる見込みです。

利益面につきましては、現段階では、原材料高騰や物流費用等の上昇傾向が継続するものと想定しており、下半期も営業利益、経常利益は下振れする見込みです。下半期の当期純利益につきましては、政策的に保有している株式の一部を売却していく方針であることから、その売却益を織り込みますと上振れする見込みであり、中間期に比べて乖離幅は縮小するものの親会社株主に帰属する当期純利益は通期でも下振れする見込みです。

2. 配当予想の修正

持続的な成長と企業価値向上のための投資や様々なリスクに備えるための財務健全性とのバランスを考慮した上で、業績に応じた利益配分を行うという利益還元の基本方針の下、「中期経営方針2022」では、成長投資を最優先としつつも、3年間累計の総還元性向100%以上を目標に株主の皆様へ利益還元する方針としております。毎期の配当額は、連結配当性向60%または自己資本配当率(DOE)2.5%のいずれか高い額とすることとしており、上記1の2025年3月期通期「親会社株主に帰属する当期純利益」予想修正に伴い、同期の1株当たりの配当予想も修正するものです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2024年5月15日公表)	-	50円00銭	-	76円00銭	126円00銭
今回修正予想	-	50円00銭	-	60円00銭	110円00銭
前期実績 (2024年3月期)	-	35円00銭	-	65円00銭	100円00銭

※2024年3月期期末配当金の内訳 普通配当45円00銭 記念配当20円00銭

(注) 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

以上

本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

株式会社ダスキン 広報部 電話 06-6821-5006